

2024 年度

第 2 回 放送番組審議会議事録

日時 2025 年 2 月 10 日（月） 14：00～15：30

場所 バロー文化ホール 大会議室

放送番組審議委員

委員長

多治見商工会議所 専務理事

角田 誠治 様

多治見市役所 企画部 秘書広報課 課長

近藤 信介 様

土岐市役所 秘書広報課 課長

鈴木 伸重 様

瑞浪市役所 シティプロモーション課 課長

加藤 昇 様

瑞浪市観光協会 事務局長

日比野 智美 様

川本製陶所 美濃焼おかみ塾

藤田 ちぐさ 様

学校法人廣池学園麗澤瑞浪中学・高等学校事務部 部長

川瀬 達也 様

計 7 名

事務局

代表取締役社長

伊神 和浩

取締役

清水 勝也

メディア事業推進部 部長

佐伯 さほり

係員

須原 なつみ

係員

加藤 久美

審議事項（番組視聴）

1）考えよう！ゴミと資源 [27 分 30 秒]

2）お正月だよ！ウルトラおりベクイズ [45 分]

3）二十歳の集いスペシャル [45 分]

1）考えよう！ゴミと資源 [27 分 30 秒]

<角田委員長>

ゴミについて改めて考えさせられました。三の倉センターでの業務は意外に人の手によるものが大きく、ゴミを出す側はしっかり分別しないといけないという気持ちになりました。ゴミ出しのマナーについて、転入者にも参考になるので、この企画は今後続けて欲しいです。

<加藤委員>

SDGs の観点からもゴミの問題は避けて通れません。3 市は可燃ゴミ処理の効率化を図ろうと動き始めています。3 市の違いをすり合わせて公益化を進める予定です。問題提起していただいたので、我々も考えなければなりません。

<鈴木委員>

土岐市のHPでもゴミに関する検索が多いのですが、ゴミを出す人の視点と接することが出来ません。ゴミの広域処理化は避けて通れない問題なので、地域の課題を考える良いきっかけとなる番組になっていたと思います。

<近藤委員>

考え方、趣旨が良く分かる番組でした。ゴミの出し方も分かりやすく、良い番組になっていたと思います。良い番組をいかに見ていただくかが大事で、もっと見てもらえる様に仕掛けが必要です。ゴミ収集場所の利用について町内会に入会していない人はどうするかという問題を取り上げていましたが、これはデリケートな問題なので番組スタッフではなく市の職員に回答させるべきだと思いました。また、3市で違うゴミの出し方を具体的に表にすると良かったと思います。

<日比野委員>

ゴミを取り上げた番組は初めてで新鮮な気持ちで見ました。3市でゴミの出し方が違う事や、収集の裏側にある仕事が良く分かりました。次回は子どもにも分かりやすい番組にしたらどうでしょうか。

<藤田委員>

3市の違いが良く分かりました。3市以外の地域の事も取り上げたら面白いのではないのでしょうか。番組を見て多治見市でペットボトルについて「潰さないラベルをはがさない」と言われる理由が初めて理解できました。子どもの頃から分別を習慣化していけば当たり前になります。そのような活動をしている人がいるのか、学校ではどのように指導しているのかなど取り上げたらどうでしょうか。

<川瀬委員>

身近な話題だったので、飽きずに見ました。他県と比べて、ペットボトルを潰さないというのは衝撃的でした。ゴミ袋の値段が高い理由も分かりました。HPに番組を掲載したらどうでしょうか、地域のために役立つと思います。

2) お正月だよ！ウルトラおりベクイズ [45分]

<角田委員長>

楽しく視聴できました。クイズが10問というのも分かりやすい構成になっていました。回答者にはもっと地元を回って地元詳しくなって欲しいです。

<川瀬委員>

楽しく見ました。お勤めのお店情報に名所旧跡も織り交ぜてあり他所から来た私にとってとても助かる内容になっていました。

<藤田委員>

同期コンビということで仲の良さが伝わってきました。しかし、ワイプでスタジオを映す際は音声聞き取りにくかったです。うなぎがリーズナブル!という場面がありましたが、価格がいくらなのか分かりにくく、VTR 問題も映像に盛り上がり欠けていました。また、解答の VTR も同じものを使っていた様で(例:おりべの里公園)施設の情報を入れるなどしたら良いと思います。

<日比野委員>

クイズの解答を考えながら視聴したのですが、半分正解できました。全体的には間延びしていると感じられる箇所もありましたが、最後まで見ました。瑞浪市を取り上げたクイズが少ないと感じたので、もっと入れて欲しいです。

<近藤委員>

企画が良く、掛け合いも楽しくまちの人のインタビューもあり面白かったです。観光大使が出演していましたが、他にもたくさんいるのもっと出演させてほしいです。

<鈴木委員>

45 分は長いなあと思っていましたが、ノンストップで楽しく見ました。山下さんのナレーションも軽くのりが良く言葉選びも良かったです。

<加藤委員>

クイズの内容がそこまで難しくもなく、簡単でもないという工夫の跡が見られました。

3) 二十歳の集いスペシャル [45 分]

<近藤委員>

20 歳のファッションに注目していましたが、良いですね。見た人の年代により違いを感じたり、懐かしく思ったりするのではないのでしょうか。普段のファッションを紹介しても面白いかもしれません。3 市を順に見て行くと最後の方は少し飽きてくるので、もう少しコンパクトにしても良いかもしれません。

<日比野委員>

新成人の笑顔が良かったです。コロナ禍もあり大勢の人が集まれるという喜びも感じられました。多治見・土岐・瑞浪、それぞれの市で式典の内容が違って新鮮でした。3 市の式典の特徴を紹介すると良いと思います。

<鈴木委員>

番組を見て、素直に、若いという事は素晴らしい、彼らに活躍して欲しい、後は任せろ!!という気持ちになりました。

<藤田委員>

ファッションポイントを取り上げていたのは来年 20 歳を迎える人にとって参考になり、会場の雰囲気も伝わり、親も行って良いのだなという情報も受け取る事ができました。式典で演奏していたシーンにはテロップで団体名を入れて欲しいです。また、番組名の文字の色が黒色でしたが、暗く感じたので、もっと明るい色にした方が良いと思いました。

<加藤委員>

3 市の特色が良く出ていて面白かったです。式典のオープニングも特色にあふれており、仕事の参考になりました。インタビューの撮影人数を増やされているとのこと、そこにも地域密着のケーブルテレビの特色が表れており、自信にあふれた若者の姿、祝福している周りの人たちを映し出す映像の力を改めて感じました。

<川瀬委員長>

インタビューに応えた言葉が、親への感謝、友達との再会の喜びなど夢と希望にあふれたものになっており、今の若者に感動しました。式典は裏の準備が大変だと思うので実行委員の活動などを見られたら面白いと思いました。ターゲットは関係者なのでホームビデオの様な、ゆったり感のある番組で良いのかなあ～と思います。

<角田委員長>

多治見市は校区毎に記念撮影をしていました、その場面を撮影すると必ず全員が映る事になりとても良い記念になりますね。